



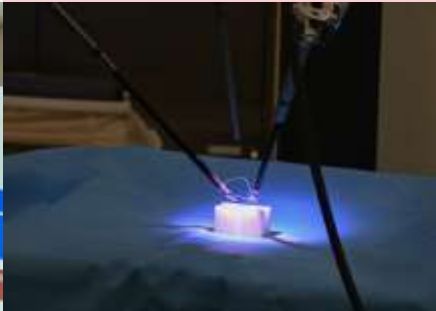
ほっと多摩

令和6年 8月17日(土)

永山キッズセミナー開催

2024
10
Oct.

Nippon Medical School



Oct. 10

Hot Tama



永山キッズセミナー 5年ぶり開催

当院では平成25年の第1回目の開催を皮切りに、これまで計6回のこども体験セミナーを開催してきました。

ところが世界中を恐怖のどん底に突き落とした新型コロナウイルス感染症への対策から残念ながら当院でも院内でのイベント開催を中止せざるを得ないと判断しておりました。

それもどうか落ち着きを見せていることから当院でも5年ぶりにこのイベントを再開することとしました。

開催の目的 (1)

多摩市や近隣住民の子供たちを対象に医学的知識の向上を図り、健康管理の充実・地域住民との交流に寄与する



対象は小学校3年生から6年生、午前と午後の2部制で行いましたが総勢70名に及ぶ大盛況！！

我々の想像を超え、ビックリしました！！！！

開催の目的 (2)

当院の医療提供体制や感染対策などを体験してもらい、当院について理解してもらう



普段は入れないところや触ることが出来ないものに触れたことを体験してもらうことが出来たことを評価していただく声を多数いただきました

感染対策のコーナーでは「なぜそんなことしなければいけないの?」と思っていたこともあったようで、我々がしなければならないこと、みなさんにしてもらわなければいけないこと、などをご理解いただけたらありがたく思います!!



禁断の Ope 室とロボット手術体験！！

普段はなかなか入れない（入りたくない）Ope 室(手術室)に入って
先端医療を体験しました！

Ope 室潜入！！



普段はあまり入りたくないところ
なので ドキドキ！
同じような器材でもサイズや種類が
いっぱい びっくり！！

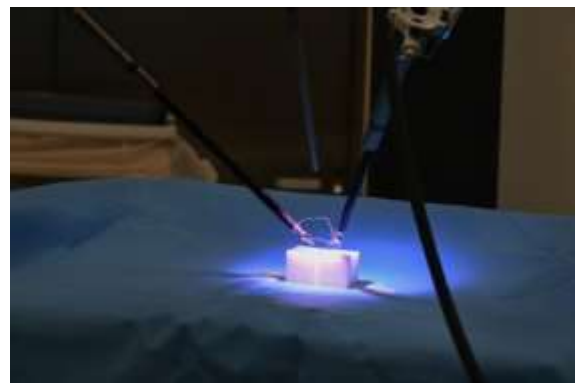


おっ！！

奥にあるのが あの・・・！

病院で働いていても触れる機会が
あるスタッフは少ないんです！

はいっ！ これが手術用ロボットです



ゲーム感覚で面白かった、
ここまで見せてもらえるとは思わなかった、
などといった感想をいただきました

心肺蘇生講座（AED 実習とドクターカー乗車体験）！！



「たいへんです。
人が倒れています」

「誰か救急車と AED
の手配をお願いします！！」



ドクターカーが到着しました！



ドクターカーにも乗りました！

それでは人形を使っての実技講習です！



大人でも難しいのに
小さな“手”が頑張りました！



「どこに連絡する？」 「救急車は何番？」
「学校ではどこにあるか知ってる？」など、実際に起こった状態を想定
しての指導でとても勉強になった！とのお褒めの言葉をいただきました
「あとで子供が真剣に今日の成果を話しているのを聞いてうれしかった！」
とのお母さんのお言葉
こちらとてもうれしいお話を聞かせて頂きました

手指消毒と点滴調整体験！！



感染対策についても勉強してもらいました
手指の消毒がどれだけ効果的で必要な事かわかってもらえたかな？
まずは手洗い・消毒からスタートです！！



普段の生活から手洗い・
消毒を意識して！

病気の時に点滴で治療してもらった方や家族が点滴している姿を見たことはあっても自分で操作した人は少ないでしょう



最初は緊張気味でも慣れてくれば
落ち着いて対応しているようでした



生理食塩水を作ってみました

ヒトの半分は水分なんだって！！

復活のためのリハビリテーション体験！！

仕事に戻れるよう、また日常生活が過ごしやすくなるよう、
状態に合わせて様々なリハビリテーションを行います



松葉杖も使ってみました・・・
慎重に、慎重に！





この周回コースは
高難度！！



んっ！！曲がれ！！



「平らな道のように見えるのに」
「まっすぐな道に見えるのに」



街中ではそんな道でも車いすで移動するとデコボコであったり、
邪魔なものが道をふさいでいると感じることが多いそうです

体にやさしい「腹腔鏡」体験！！

「腹腔鏡」 ご存じですか？

昔の外科手術ではメスで体を切り開いていたため、大きな跡が残ることが当たり前でしたが、この「腹腔鏡」を使った手術の場合は「小さな穴」から器具を挿入して手術を行うので手術をした後にも小さな跡が残るだけで済むようになりました



今回は医師が日々研鑽するトレーニング用の装置を使って模擬体験をしました



「小さな穴」＝体への負担が少ない、体にやさしい
従って退院も早くでき、仕事などへの復帰も早くなると言われています

ビーズをつまんで
動かしてみたり



折り紙を
畳んでみたり

初めはぎこちなかったのに
さすが “いま時の子”

まわりの大人たちがびっくり



今、執刀医になっている医師だって初めはみんな・・・
達人は1分程度で折り鶴が折れるとか

令和 6 年 10 月

参加したみなさまから多くのご意見。感想をいただきました（以下、抜粋）

- ①子供たちにとっても優しく接していただき総合病院の印象も変わった
- ②日医大の中がこんなにいろんな施設や機械や部屋があるとは思わなかった
- ③思っていたより人間が手や足や知識や仲間と協力し合って手術をしてると知った
- ④医療のことを身近に感じる事が出来た。
- ⑤点滴のスピードなんて考えてもいなかった
- ⑥見ることも不可能だと思っていたダヴィンチを操作まで出来て大人も楽しめた
- ⑥手術のモニターでやるゲームが楽しかったので次は少し難しいやつをやりたい
- ⑦ビーズを画面見ながらやるのは大変だったけど フワフワの綿は簡単だった
などなど



- ①会場の場所が分からずウロウロしたので案内の PDF に地図があると良かった
- ②少しこまめに休憩時間があるとより集中力が保てたかもしれない
- ③スタッフが少なかったのか、説明が少ないところがあった
- ④椅子はあったが、順番待ちの人と休憩している人が入り乱れていた
- ⑤どこで何をやっているのか、一覧表があると良かった
などなど

それ以外にも「こんなことをやってみたい」「あんなこともできれば」といったご意見や感想をいただきました

スタッフも「とても有意義な一日だった」と感じています

来年以降もみなさんの意見を参考に一緒に医療や健康を考えていけるようなイベントとして継続していきたいと思っています



日本医科大学 多摩永山病院
NIPPON MEDICAL SCHOOL TAMANAGAYAMA HOSPITAL

〒206-8512 東京都多摩市永山 1-7-1

TEL: 042-371-2111 (代表)

FAX : 042-372-7385

(平日：午前 8 時 30 分～午後 5 時 00 分・土曜日：午前 8 時 30 分～午後 4 時 00 分)

※日曜・祝祭日、年末年始(12月30日～1月4日)・創立記念日(4月15日またはその振替日)を除く